

三重県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和6年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	四日市市	14,809,631	389. ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=クロリド 11,340,000	48. EPN 2,400,000	1. 亜鉛の水溶性化合物 327,350
2	志摩市	7,825,755	48. EPN 7,776,000	75. カドミウム及びその化合物 15,400	406. ポリ塩化ビフェニル類 7,100
3	伊賀市	2,246,049	48. EPN 2,208,000	272. 銅水溶性塩(錯塩を除く。) 17,850	125. クロロベンゼン 5,544
4	津市	852,112	48. EPN 816,000	309. ニッケル化合物 15,000	272. 銅水溶性塩(錯塩を除く。) 11,560
5	鈴鹿市	834,934	48. EPN 696,000	407. ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 75,600	309. ニッケル化合物 52,500
6	度会郡南 伊勢町	654,444	48. EPN 648,000	272. 銅水溶性塩(錯塩を除く。) 5,610	144. 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。) 513
7	松阪市	226,795	407. ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル (C:12-15及びその混合物) 223,200	75. カドミウム及びその化合物 2,200	309. ニッケル化合物 950